

柔軟で扱いやすく、配管スペースもコンパクトに テフロン[®]ホース「CT50」開発

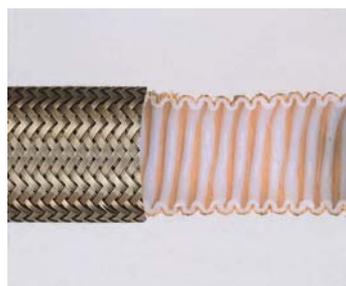
横浜ゴム(株)(社長:南雲忠信)はテフロン[®]ホース「CT50」を4月から発売する。耐熱性、耐薬品性など優れた特性を持つテフロン[®]ホースに柔軟性を追加し、さらに高性能化を図った商品で、建設機械から自動車生産ライン、半導体関連設備まで幅広い用途に使用できる。

テフロン[®]ホースは高温に強く耐薬品性に優れるほか、非粘着で管を通る流体が内面にくっつきにくく、流体を汚染したり臭いや色を移さないなど多くの特性を持つ。新商品「CT50」は、この高機能テフロン[®]ホースにスパイラルベローズ状の内面チューブを採用することで柔軟性を持たせたのが特長。運搬や配管作業がやりやすくなるほか、曲げ半径も小さいため配管スペースをコンパクトにできる。

横浜ゴムではこのほか、ストレートタイプのテフロン[®]ホース「ST40」もラインナップしている。今回の新商品の投入で、より幅広いニーズに対応できるようになり、高付加価値商品の同ホースの拡販に弾みをつける考え。



CT50



CT50の断面

このリリースに関するお問い合わせ先

横浜ゴム(株) 広報部 担当:多勢 池田
TEL:03-5400-4531 FAX:03-3432-8430